

## 12年前忘れない 原発回帰やめて

パート

(埼玉県 49)

福島原発事故から12年が経ちます。白煙を上げる原発をテレビで見  
て、家族みんな明日の命かと、歯が  
かみ合わないほど震えたことを鮮明  
に覚えています。膨大な数の方々が  
故郷を追われ、その影響で亡くなる

「関連死」は今も増えています。私  
たちの地域にも放射性物質を含む雨  
が降り、住む場所や食べ物に不安を  
抱えて暮らすようになりました。

原発事故後、「想定外」という言  
葉が繰り返されましたが、原発の危  
険を感じていた人、反対していた人  
は少なからずいたでしょう。現実に

事故は起き、私たち大人は子や孫た  
ちに取り返しのつかないことをして  
しまいました。学べたことがあると  
するなら、命と健康を後回しにした  
代償は、この上もなく大きく悲惨だ  
ということでしょうか。

ところが政府は今月、原発政策の  
転換を決定し、原発回帰を進めよう  
としています。政治家の皆さん、原  
発への依存はもうやめて、二度と事  
故を起こさぬよう自然エネルギーの  
利用へ舵を切ってください。災害に  
加え、戦争による破壊の不安も拭え  
ぬ時代です。自分たちのためにも未  
来の子どもたちのためにも、魔炉に  
全力で取り組んでください。